

主要経済指標(2014年2月)

1. インフレ率(出典:国家統計調査局)

2月の月間インフレ率は、前月比で0.61ポイント減少し、0.11%だった。

2. 貿易収支(出典:エクアドル中央銀行)

2014年1月の貿易収支は、前年同月比で22.7%減少し、188.74百万ドル(FOB)の赤字だった。

(1)2014年1月の総輸出額は、前年同月比で5.3%増加し、2,040.77百万ドル(FOB)だった。

【主要輸出品目内訳】	2014年1月輸出額(百万ドル)
原油及び石油製品	1,075.94(0.9%減)
バナナ	241.59(7.9%増)
エビ	186.10(97.6%増)
生花	91.02(5.5%増)
カカオ及び加工品	35.80(4.5%減)
マグロ等魚介類	18.52(25.6%減)
コーヒー及び加工品	10.81(30.0%減)

※()内は前年同月比

※主要輸出品目輸出額は、全輸出額の81.3%を占める。

(2)2014年1月の総輸入額は、前年同月比で2.1%増加し、2,229.51百万ドル(FOB)だった。

【輸入内訳】	2014年1月輸入額(百万ドル)
消費財	369.18(12.7%減)
中間財	639.02(13.4%減)
資本財	583.89(2.0%減)
(うち輸送機材)	161.62(6.7%減)
精製燃料	633.53(57.4%減)

※()内は前年同月比

3. 原油生産量及び石油輸出量(出典:エクアドル石油公社)

(1)原油生産量

2014年1月の原油生産量は、17.10百万バレル(日量平均55.0万バレル)で、前月比0.4%の増加、前年同月比8.9%の増加だった。

2014年1月の公営・民間企業別生産量	生産量(百万バレル)	占有率
---------------------	------------	-----

公営企業	13.20	77.5%
民間企業	3.85	22.5%

(2)原油石油製品輸出量

ア 2014年1月の原油輸出量は、11.57百万バレルで前月比11.7%の減少、前年同月比10.1%の増加だった。輸出総額は、1,059.15百万ドル(FOB)で、前月比10.5%の減少、前年同月比1.0%の増加で、1バレル当たりの平均価格は、91.52ドルだった。

イ 2014年1月の石油製品輸出量(主に重油及びナフサ)は、171千バレルで前月比76.7%の減少、前年同月比55.1%の減少だった。輸出総額は、15.93百万ドル(FOB)で、前月比76.7%の減少、前年同月比56.5%の減少だった。

(3)原油価格

2014年1月の平均原油価格は、オリエンテ産が1バレル92.40ドル、ナポ産が、90.16ドルだった。

4. 通貨供給量(出典:エクアドル中央銀行)

1月末時点の通貨供給量は、12,176.30百万ドルで、前月比4.4%の減少、前年同月比2.7%の増加だった。

5. 外貨準備高(出典:エクアドル中央銀行)

2月末時点の外貨準備高は、4,332.4百万ドルで、前月末比3.6%の増加、前年同月末比27.2%の減少だった。

2月末時点の外貨準備高(百万ドル)

外貨	3,066.2
金	1,127.1
SDR	28.1
IMFリザーブポジション	44.1
ALADIリザーブポジション	9.5
SUCRE	57.4

6. 最低生活維持費(CFV)及び基本生活維持費(CFB)(出典:国家統計調査局)

2月の最低生活維持費(CFV)は、449.54ドル、基本生活維持費(CFB)は、628.22ドルだった。

7. 失業率(国家統計調査局)

12月の完全失業率は、4.9%、不完全失業率は、43.3%だった。